

ぱーとなー

ひとひと
男と女がお互いに
人権を尊重し

共に語りあい
共に認めあい
共に支えあう

No. 3

2011年
3月25日発行

発行 さばえ男女共同参画ネットワーク

男女共同参画都市 鯖江市

わたしたち鯖江市民は、家庭、地域社会、職場において、男女が性別にとらわれず、お互いに語り合い、認め合い、支え合いながら、自分らしく、一人ひとりがいきいきと暮らせるまちななることを願っています。そして、豊かな自然とすばらしい伝統や文化を活かしながら、このまちなにずっと住み続けたいと思うような鯖江市を目指します。

鯖江市男女共同参画都市宣言

市民一人ひとりがいきいきと暮らすために
男（ひと）と女（ひと）がお互いに人権を尊重し
共に語りあい
共に認めあい
共に支えあって
豊かな自然と伝統を守り
鯖江の輝く未来を創ることを決意し
ここに「男女共同参画都市」を宣言します



平成23年1月16日(日) 郷陽会館

「ふるさと鯖江の日」関連イベント
新たな躍動
男と女輝くさばえフェスタ
主催：さばえ男女共同参画ネットワーク 鯖江市

さて、さばえ男女共同参画ネットワークは平成二十年五月に設立され、まさに参画の輪が広がっているように思います。さらに環境の変化があり、第二次鯖江市男女共同参画プランが見直され、第三次のプランが策定されました。改定の視点に、男性の意識改革があります。今後はイベント等にも一人でも多くの男性が参加出来るように啓発に力を注ぎたいと思っています。

皆様にもご協力をいただき、男女が互いの人権を尊重しつつ責任を分かち合い性別にかかわらず、その個性と能力を発揮することができる社会の実現に向け、力をお貸し下さるようお願い致します。

男性の積極的な参加を望む

私はさばえ男女共同参画ネットワーク会長の高屋勝一です。まだ二年生ですが、今後ともご指導ご鞭撻をお願い致します。皆様には常日頃より職場、地域、家庭で男女共同参画社会の実現を目指し、精力的な活動をいただいておりますことに、心からお礼申し上げます。



さばえ男女共同参画
ネットワーク
会長 高屋 勝一



祝辞

鯖江市長 牧野 百男

日頃、皆様には市政全般にわたりまして御支援、御協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

平成十一年六月に男女共同参画社会基本法が制定され十一年が経過しました。その中で、女性と男性が互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現は、わが国における二十一世紀の最重要事項の一つとして位置づけられております。

鯖江市におきましても、平成十三年に「鯖江市男女平等参画プラン」を策定し、また、平成十五年には「鯖江市男女共同参画推進条例」を制定、平成十八年には「第二次鯖江市男女共同参画プラン」に名称を改め改定しました。さらに、平成二十年には「男女共同参画都市」を宣言するなど、男女共同参画推進に積極的に取り組んでまいりました。

こうしたなか、市民のライフスタイルや雇用形態、特に女性を取り巻く環境が近年の社会経済情勢とともに急激に変化してまいりました。このため、今後の施策を総合的にかつ、より計画の実効性を高めるために、第五次鯖江市総合計画や鯖江市次世代育成支援行動計画などを踏まえ「第三次鯖江市男女共同参画プラン」を策定し、男女共同参画社会づくりの一層の推進を図ることといたしました。

さて、昨年、市では、鯖江市誕生の一月十五日を「ふるさと鯖江の日」として、市民の「参加と協働」による自信と誇りの持てるふるさと鯖江を築き上げることを期する日と定めました。更に、昨年四月には「市民主役条例」を制定し、七月にはこの条例を推進する組織「市民主役条例推進委員会」が発足し、市民が「新しい公共」の担い手として、責任と自覚を持って積極的にまちづくりに参加できるよう事業の具現化を進めております。

市民が市政に主体的な参加を果たすためには、男女が尊重しあい、共同して社会を支えていくことが重要であります。「男と女輝くさばえフェスタ」のように、「男女がともに輝き」「輝くさばえ」を築いていかなければならないものと考えております。

本フェスタでは、大野市出身であり、ブックオフコーポレーション株式会社取締役会長 橋本真由美さんの御講演のほか、さばえ男女共同参画ネットワークの皆様による朗読劇もあり、このフェスタを契機として、男女がお互いを思いやり、協力し合うことにより、健康で安心して生き生きとした暮らしのできる、豊かで活力のある、素晴らしいふるさとづくりを推進してまいりますので、市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

演題「凜として生きる」

講師 ブックオフコーポレーション株式会社 取締役役員 橋本真由美



普通の主婦からなぜ社長になれたのか

広報委員会 福岡 洋子

ぼつぼつと静かに話す姿は社長というよりもまだ専業主婦である方が似合っていると感じた。どこにそんなパワーが潜んでいるのか。やさしい母、良い妻、良い嫁を完璧にこなしてきた人ほど、「空の巣症候群」に陥るのだろう。次に夢中になれるものを求めてパートとして入社したブックオフ。そこで得て気づいたもの、古本をびかびかにして売る達成感、一個人として働き収入を得る事の新しさ、頑張ればついてくる信頼など。生来の性格に加え、時には明け方まで仕事に没頭したこともあるという。何事にも全力投球で立ち向かう姿は、他の社員の心を動かしていたと伺い知れる。橋本氏は言う。「約束は守る」「楽しいこと、苦しいこと、全てのモチベーションを共有する。決してひとりで、悩まない」「客目線の『お売り下さし』の発想が良い接遇につながり更に業績アップを引き出す」そして「人の力はすごい」と。

私は努力を惜しまず、誠心誠意ことにあたる姿勢を学び、明日への活力と夢をいただいたと思う。

朗読劇「鯖さん一家の出来事」

各理事がんばる！ 啓発委員会 牧田 清昭

さばえ男女共同参画ネットワーク理事による「鯖さん一家の出来事」の朗読劇の上演を、東部地区の各公民館行事に合わせて（主に文化祭ですが）行いました。

河和田地区文化祭、高年大学学園祭、中河地区文化祭そしてフェスタ当日の計四回の上演となりましたが、理事の皆さんの大変な熱演により好評でした。理事会終了後の時間等を利用しての練習会でしたが、各理事がかわるがわるキャスト、スタッフと役をこなして、なかなかの好演でなごやかな雰囲気練習しながら、男女共同参画について改めて理解を深めていけたのではないかと思います。次に「男女共同参画」啓発標語は応募数三十三点の中から、各理事が五選を提出し、役員会と啓発委員会での審査会にて最優秀賞一点、優秀賞二点、優良賞六点の決定をいたしました。フェスタ当日ネットワーク会長が表彰を行いました。



「男と女共生塾」(年間四回開催)

講座委員会 青木 禮三

第一回講座 八月二十九日(日)

テーマ「笑う父親が社会を変える」子育てパパの挑戦、荒巻仁氏を講師にお迎えしました。父親が子育てを楽しむことができる環境づくりの様々な活動や笑う父親が社会を変えることができること、また、このような父親の姿勢が子どもたちに夢と希望をあたえることができる活動などに関するお話を伺いました。

第二回講座 十月十五日(金)

テーマ「顔が元氣！心が元氣！」前田紘一氏をお迎えし、元氣な顔をつくるメイクの実技指導も含めながら顔が表わすいろいろな情報や顔分析のお話をお聞きしました。元氣な顔を作ることで心も元氣になる方法などもご指導いただきました。

第三回講座 十二月十四日(火)

テーマ「聞いてみよう！夫婦で同じ夢を追い続ける二人に」

さばえ体操スクールのコーチをしておられる春田ご夫婦をお迎えして、体操に夢をかけて励んでこられた苦労・楽しみ・夫婦の絆・将来の夢などについてお話を伺い、参加者全員で意見交換を行いました。

第四回講座 三月十一日(土)

テーマ「映画の中から生き方を学ぶ」参加者全員で映画「明日の記憶」を視聴し、その後、その内容を中心に参加者が活発な意見交換を行いました。



平成二十二年度

男女共同参画に関する啓発標語入賞作品二覽

最優秀賞

さすがね父さん すごいぞ母さん

互いにほめ合う 共同家族
猿橋 恵子(福井市花堂中)



優秀賞

「ありがとう」の一言で 笑顔の共同参画

優良賞

思いやる 心が不満のない社会 木内 宏浩(舟津町)

まず知ろう！男女共同参画 正しい知識！ 山本 恵美子(北野町)

男と女 どちらがやっても 家事は家事 梅田 摩耶(吉谷町)

意識せず 普段の中で 思いやり 養輪 喜通(新横江)

中国琵琶ミニコンサート



【奏者紹介】

中国琵琶奏者 閻杰 氏

中国大連市生まれ。中国国立瀋陽音楽大学在学中に民族楽器琵琶コンクール優秀賞を受賞。現在、異ジャンルとの競演など多彩に活躍中。

みんなで歌いましょう♪



「ふるさと鯖江の日」イメージソング「このまちが好きなんや」

nico nico nice(岩堀美雪&くまひげ)

ありがとう メッセージ



鯖江市男女共同参画地域 推進委員会の発表



フェスタ当日は前日からの大雪でしたが、寒い中大勢の方々がご来場下さいました。オープニングにて幕が開かれ「ありがとうメッセージ」の朗読では、沢山の作品が発表され、心打たれる作品に熱いものがこみあがりました。啓発標語の展示では男女共同参画に関する思いがあふれている作品が多く、ほほえましい感じが伝わりました。ネットワークによる朗読劇「鯖さん一家の出来事」では、回を重ねる毎に言葉にも表

男と女輝くさばえフェスタ

フェスタ委員会 熊野 悦子

情が表われる様になり会場より笑い声が聞こえて来ました。橋本真由美氏による「凛として生きる」では、自分の体験であり、パートから会長への道はご苦労が多かったのではと感じました。閻杰氏による中国琵琶ミニコンサートでは、素晴らしい、又なつかしいメロディでほっとした空間になりました。「ふるさと鯖江の日」のイメージソング「このまちが好きなんや」を来場者全員で歌い気持ちが一つになった様に思いました。今年のぜんざいの味も最高で皆さんによるこんでいただき満足した一日でした。

さばえ男女共同参画ネットワーク視察研修

平成22年11月9日(火) 午前10時から
G-NETしが(滋賀県立男女共同参画センター)

参加者 鯖江市 団体10名、市職員2名
おおつ男性会議 団体 2名
G-NETしが 職員 3名

おおつ男性会議・さばえ男女共同参画ネットワーク交流会

- おおつ男性会議の概要説明
- さばえ男女共同参画ネットワークの概要説明

質疑応答

- おおつ男性会議への質問
 - ① おおつ男性会議設立の経緯は?
 - ② 男女共同参画社会の実現をめざす団体なのに、どうして男性のみの団体なのか?(酒井副会長)
 - ③ 活動資金はどうしているのか?
 - ④ 行政との関わり、事務局体制はどのようになっているのか?
 - ⑤ 積極的に活動を続けられている秘訣はなんですか?

G-NETしがの概要説明&質疑応答

- G-NETしがへの質問
 - ① しがWO・MANネット登録団体同士の交流や連携のあり方について
 - ② NPOとの協働により進められている事業について
 - ③ G-NETしが推進員制度と推進員による出前講座について
推進員はどのような研修を受けるのか、出前講座の実績等
 - ④ 男性のセンター事業・企画への参画率について



ええ合う 心で

まあるい 世の中に
玉村 久美子(丸山町)

浅野 淳子(下司町)

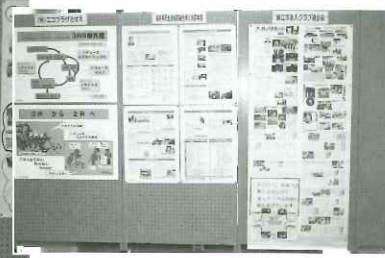
イケメンが 社会の流れ変える今!

伊藤 敏晴(神中町)

遅れてる 男女共同参画

伊藤 優子(神中町)

さばえ男女共同参画ネットワーク加盟団体による活動パネル展示



平成22年度 さばえ男女共同参画ネットワーク名簿

役職名	団体名	代表者名	
会長	鯖江市男女共同参画地域推進委員会	高屋 勝一	
副会長	鯖江市愛育会	酒井 艶子	
	鯖江市総合型クラブ連絡会	蓑 輪 喜通	
	鯖江市人権擁護委員	西野 壽富子	
	(特)さばえNPOサポート	瀧波 信一郎	
事務局	夢みらいWe	栗山 祐子	
会計	鯖江市男女共同参画地域推進委員会	齋藤 啓子	
理事	鯖江市連合婦人会	小部 峰子	
	鯖江市農村主婦会議	窪田 ひろ子	
	JAたんなん女性部	福岡 洋子	
	鯖江地域ファミリーサービスクラブ	森田 雅子	
	夢みらい館:さばえ利用者連絡協議会	島地 三郎	
	鯖江市地域活動連絡協議会	熊野 悦子	
	退職公務員連盟鯖江支部	茨田 隆信	
	鯖江市母子寡婦福祉連合会	加藤 秋子	
	鯖江市くらしをよくする会	梅田 摩耶	
	福井県民生協同組合第2地区本部	辻本 理子	
	生活学校連絡協議会	下村 保子	
	鯖江市赤十字奉仕団	山村 民子	
	ソフィアさばえ	木戸 洋子	
	近松おどり保存会	高島 絹代	
	鯖江市婦人福祉協議会	湧口 洋子	
	鯖江市食生活改善推進委員会	今宮 邦恵	
	鯖江市やんしき保存協会	牧田 清昭	
	鯖江市老人クラブ連合会	窪田 義男	
	鯖江市市区長会連合会	青木 禮三	
	鯖江市民生委員児童委員協議会連合会	斎藤 直雄	
	鯖江市壮年グループ連絡協議会	山本 恵司	
	鯖江市PTA連合会	若杉 忠浩	
	(特)エコプラザさばえ	畑中 雅一	
	顧問		牧野 陽一
	監査委員		青山 重隆 大久保 美津子

平成22年度事業報告

※ 随時、役員会および委員会を開催

月日	事業内容	開催場所
4月24日(土)	平成22年度さばえ男女共同参画ネットワーク総会	夢みらい館:さばえ
5月25日(火)	第1回理事会	
6月6日(日)	地区体育大会時に男女共同参画啓発物配布	市内10地区
6月12日(土)	ふくいきらめきフェスティバル2010	福井県生活学習館(ユアアイ ぶくい)
7月19日(月)	ふるさとさばえ市民主役フォーラムにてパネル展示	鸛陽会館
7月22日(木)	第2回理事会	
8月7日(土)	永平寺町男女共同参画 宣言都市記念式典 参加	上志比文化会館(サンサンホール)
8月29日(金)	第1回男と女共生塾 演題:「笑う父親が社会を変える」～子育てのババの挑戦 講師:NPO法人/リビジャンクル 荒巻 仁 氏	アイアイ鯖江
9月5日(日)	ふくいきらめきフェスティバル2010 さかい大会	ハートピア春江
9月24日(金)	第3回理事会	
9月25日~11月1日	男女共同参画啓発標語募集	
10月15日(金)	第2回男と女共生塾 演題:「顔が元気! 心が元気!」 講師:顔学インストラクター 前田 紘一 氏	アイアイ鯖江
10月31日(日)	「鯖さん一家の出来事」朗読劇(河和田地区文化祭)	河和田コミセン
11月5日(金)	「鯖さん一家の出来事」朗読劇(高年大学学園祭)	高年大学
11月7日(日)	「鯖さん一家の出来事」朗読劇(中河地区文化祭)	中河公民館
11月9日(水)	理事研修会	滋賀県立男女共同参画センターG-NETしが
11月17日(水)	大津市男女共同参画推進団体連絡協議会(おおつかがやきネットワーク)との交流会	アイアイ鯖江
11月25日(木)	第4回理事会	
12月3日(金)	鯖丹地区ネットワークリーダー研修会 演題:「被害者・支援者の立場からDVを考える」 講師:NPO法人男女平等推進協会「えちぜん」主任 DV被害者自助グループ「チューリップの会」 武内 昭子 氏	鯖江市役所
2月14日(火)	第3回男と女共生塾 演題:「聞いてみよう!夫婦で同じ夢を追いつける二人に」 講師:さばえ体操スクールコーチ 春田雅利さん、直子さん	アイアイ鯖江
12月20日(月)	第5回理事会	
1月16日(土)	男と女輝くさばえフェスタ 男女共同参画啓発標語表彰式 「鯖さん一家の出来事」朗読劇 演題:「凛として生きる」 講師:フックオフポリューション株式会社取締役会長 橋本 真由美 氏	鸛陽会館
2月23日(水)	第6回理事会	
3月12日(土)	第4回男と女共生塾 シネマトーク ~映画の中から生き方を学ぶ~ 情報紙「ぼーとなー No.3」発行	夢みらい館:さばえ
3月25日(金)		

編集後記

昨年、鯖江市の市民三千人に対して男女共同参画に関する意識調査を行い、約九百人から回答を得た。

その結果を見ると、男女共同参画社会について、「知っている」「少し知っている」と答えた人は合わせて五十六%あったが、鯖江市が男女共同参画宣言都市であることを「知っている」と答えた人は二十%に満たなかった。

鯖江市が男女共同参画宣言をおこなって三年経過したが、市民の意識はまだまだ低いと言えるのではないかな。

今後もこの活動は続くであろうし、続けなくてはいけない。そのためには何をどうやっていくのか、まだまだ模索の状態が続くであろうが、明るい未来を信じ、みんなが手を取り合って、

男と女が楽しく元気に過ごせる社会を目指して、頑張りたいものである。

広報委員会

島地 三郎



問合先

市民協働課

TEL 53-2214